

目次 Contents

- 02 今月の焦点 令和元年度予算
- 10 市政と関連情報 モックル生活ガイド
その他 10、子育て 12、教育・文化 14、暮らし 16、障がい者 20、安全安心 20 協働 21、就労 22、保険・年金 22、高齢者 23、人権 23、健康 24、税金 25
- 15 市民の横顔 FACE
・周囲に助けを求める勇気とポジティブ思考 中野則行さん
- 18 フォトニュースかわちながの
- 20 コラム
・消費生活センターへ 20
・支え合いの現場から 23 **NEW**
- 21 市長コラム
- 26 情報プラザ
お知らせ 26、講演・講座 28、展示・催し 29、スポーツ 33、募集 34、相談 35
- 32 奥河内くろまるの郷からのお知らせ
- 36 かわちながの 働ライフ⑭

●掲載情報の見方
対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶
催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまる塾の認定講座や催しはこのマーク
今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

●市の人口・世帯数 3月31日現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
105,377(-344)	49,757(-189)	55,620(-155)	47,409(9)

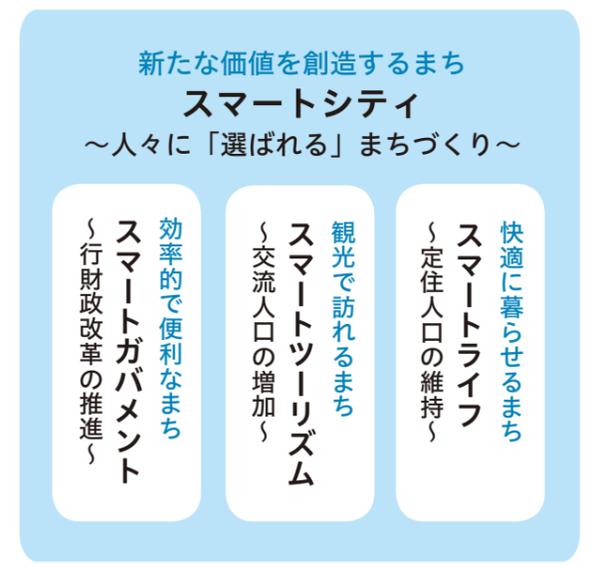
市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501(住所不要)
☎ 53-1111(代表)

新たな価値を創造するまち スマートシティ 目指して邁進

施政方針骨子 市長 島田智明



今年度も、資源を活かして工夫を重ね、新たな価値を創造するまち「スマートシティ」の実現に向けて魅力あるまちづくりを推進します。



また、南花台スマートエイジング事業については、UR団地集約にともなう跡地活用による地域活性化の推進、自動運転の実用化に向けた取り組みなどを進め、「丘の生活拠点」としての機能充実を図ります。

子育ての取り組みとしては、妊娠から出産、育児までの切れ目のない支援として、妊産婦に対する訪問型の家事育児支援などケア制度を拡充します。また、児童虐待の防止も含めた総合的な連携の取り組みを強化するなど、子育て支援を充実します。

また、インバウンドの流れを本市に呼び込むための効果的なプロモーションや、多言語対応などの取り組みを進めるほか、「国際化・多文化共生ビジョン」の策定を進めます。

さらに、本年4月から市内での撮影が開始されている「奥河内ムービープロジェクト」と連携し、企業版ふるさと納税を活用しながら、映画の広報活動とタイアップしたシティプロモーションなどの取り組みを推進します。

市役所庁内における窓口業務などについて、事務の効率化と市民の利便性向上を図るため、本年4月に実施した組織機構改革とあわせて、5月には庁舎1階に窓口業務を集約し、来年2月のアウトソーシング導入に向けて、業務改革を推進してまいります。

また、公共施設再配置計画の策定とあわせて、その実施計画となる個別施設計画の策定を進めるとともに、市が保有する施設の貸し付けや有償化、施設利用料の適正化などによる財源確保に取り組みます。

さらに、選挙の実施に関する取り組みとして、近年の期日前投票者数の増加などに対応するため、三日市市民ホールに新たに期日前投票所を増設し、有権者の利便性と投票率の向上を図ります。

災害に強いまちづくりの取り組みとして、昨年の相次ぐ自然災害の教訓を踏まえ、令和元年度から2カ年をかけて地域防災計画の見直しを行います。また、避難所となる施設の環境整備として、マンホールトイレの整備に向けた計画を策定するなど、災害への対応力強化を図ります。

さらに、昨年の大阪北部地震を契機としたブロック塀の倒壊への対策として、昨年8

月に創設した撤去補助を今年度も継続するとともに、土砂災害特別警戒区域内の住居を対象として、移転にかかる費用の一部を助成する制度を創設します。

健康で暮らしやすい地域づくりの取り組みとして、大阪南医療センターの敷地内に、休日急病診療所、乳幼児健診センター、保健センターの3施設を移転し、保健・医療機能の集約を行うことで、救急医療体制の確保、母子保健事業や健康増進事業などの連携強化を図ります。

また、南花台スマートエイジング事業については、UR団地集約にともなう跡地活用による地域活性化の推進、自動運転の実用化に向けた取り組みなどを進め、「丘の生活拠点」としての機能充実を図ります。

子育ての取り組みとしては、妊娠から出産、育児までの切れ目のない支援として、妊産婦に対する訪問型の家事育児支援などケア制度を拡充します。また、児童虐待の防止も含めた総合的な連携の取り組みを強化するなど、子育て支援を充実します。

教育の取り組みとしては、モバイル英語村をはじめとした英語教育の充実や、英検など外部試験の受験補助を実施するなど、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

また、インバウンドの流れを本市に呼び込むための効果的なプロモーションや、多言語対応などの取り組みを進めるほか、「国際化・多文化共生ビジョン」の策定を進めます。

さらに、本年4月から市内での撮影が開始されている「奥河内ムービープロジェクト」と連携し、企業版ふるさと納税を活用しながら、映画の広報活動とタイアップしたシティプロモーションなどの取り組みを推進します。

市役所庁内における窓口業務などについて、事務の効率化と市民の利便性向上を図るため、本年4月に実施した組織機構改革とあわせて、5月には庁舎1階に窓口業務を集約し、来年2月のアウトソーシング導入に向けて、業務改革を推進してまいります。

また、公共施設再配置計画の策定とあわせて、その実施計画となる個別施設計画の策定を進めるとともに、市が保有する施設の貸し付けや有償化、施設利用料の適正化などによる財源確保に取り組みます。

さらに、選挙の実施に関する取り組みとして、近年の期日前投票者数の増加などに対応するため、三日市市民ホールに新たに期日前投票所を増設し、有権者の利便性と投票率の向上を図ります。

今後も、みなさんと共に魅力あるまちづくりを推進してまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

既存ブロック塀等 撤去補助

375万円



地震発生時におけるブロック塀などの倒壊による災害を未然に防止するため、倒壊する可能性のあるブロック塀などを撤去する際の費用を補助します。

砂防及び急傾斜地崩壊 防止事業

400万円

土砂災害などの自然災害対策として、土砂災害特別警戒区域の住居を対象に、家屋の移転にかかる費用の一部を助成する制度を創設します。

健康で暮らしやすい地域づくりの推進



健康づくり支援 プラットフォーム事業

3465万円

市民の主体的な健康づくりや医療費の適正化を推進するため、大阪府が実施する健康づくり支援プラットフォーム整備等事業に参画するとともに、市国保加入者を対象に特定健診を受診した方へのポイント付与を独自に追加することで、健康の維持増進を図ります。

市民総合体育館の トイレの洋式化

243万5千円



市民総合体育館を快適に利用するための施設整備として、和式トイレの洋式化を実施します。

風しん抗体検査・ 予防接種事業

2436万7千円



風しんの感染拡大を防止するため、これまで予防接種法に基づく定期接種を受ける機会がなかった人を対象として、抗体検査および風しんの定期接種を実施します。

地域福祉計画策定事業

64万円

地域共生社会の実現を目指し、地域福祉計画の策定に向けた基礎資料とするため、地域懇談会を通じた意識調査および分析を行います。

保健・医療施設の 機能集約事業

4428万1千円

救急医療体制の確保、母子保健事業および健康増進事業などの連携強化を図るため、大阪南医療センターの敷地内に、休日急病診療所、保健センターおよび乳幼児健診センターの3施設を移転し、保健・医療機能の集約を行います。

高齢者保健福祉計画等 策定事業

247万1千円

高齢者福祉を推進するため、高齢者保健福祉計画などの策定に向けた基礎資料として、介護予防および日常生活圏域における実態調査、分析を行います。



令和元年度 主要施策

問い合わせ 政策企画課

スマートシティの実現に向けて、「スマートライフ」、「スマートツーリズム」、「スマートガバメント」の3つを柱に魅力あるまちづくりを推進していきます。

スマートライフ

地域の防災力の向上、安心・安全なまちづくり



下水道長寿命化対策事業

2億5651万4千円

老朽化した下水道管路や施設を適正に維持管理するため、劣化状況に応じた改築および更新を実施します。また、地震などの自然災害に備え、管路の耐震化に係る計画を策定します。

防犯カメラ(増設)事業

197万6千円

犯罪への抑止力を高め、安心・安全に暮らせるまちづくりのため、主要幹線道路などに防犯カメラを増設します。



河内長野市地域防災 計画改訂事業

2050万円

河内長野市地域防災計画について、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画との整合などを図るため、令和元年度から2カ年にわたり計画の見直しを行います。



避難所施設の強化・ 充実事業 (マンホールトイレの整備)

600万円

大規模災害発生時における避難所施設の強化および充実を図るため、マンホールトイレの整備に向けた計画を策定します。

人の流れを生むプロモーションの推進

楠公さん大河ドラマ 誘致活動事業

200万円



「楠公さん」をテーマとして、交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、NHK大河ドラマ誘致に向けた署名活動やプロモーションを実施します。

映画と連携した シティプロモーション

1000万円

本市の認知度や好感度の向上、愛着の醸成を図るため、市内を舞台に制作している劇場公開用の長編映画と連携して、効果的なシティプロモーションを実施します。

交通機能の充実

高齢者公共交通 利用促進事業

2442万円



高齢者の公共交通の利用促進を図り、高齢者の外出支援や健康増進、介護予防につなげるため、市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券と市内の協賛店舗で利用できるクーポンを配布します。



道路新設改良事業

1億4130万円

交通道路網のアクセス性や安全性の改善に加え、災害時の緊急交通路としての機能向上を図るため、日野加賀田線の拡幅整備を実施します。

英語教育の充実、国際化への対応



英語村構想事業

507万3千円

児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上をめざして、モバイル英語村をはじめとした英語教育の充実、英検など外部試験の受験補助、学習環境の整備などを行います。

国際化・多文化共生 ビジョンの策定

30万円

インバウンドや外国人就労者・居住者の増加を見据え、本市の国際化および多文化共生を推進するため、「国際化・多文化共生ビジョン」を策定します。

英語多読資料の整備

77万円

グローバル社会の到来に対応し、英語力の向上を図るため、英語多読資料を整備するとともに、市民による活用を推進します。

スマートツーリズム

観光施策の充実



観光ハブ拠点化事業

163万円

「道の駅 奥河内くるまの郷」を本市の観光ハブ拠点として位置付け、他の観光資源とのネットワーク化や機能強化を図るため、道の駅の魅力向上に向けたプロモーション事業や自転車を活用した取り組みを実施します。

観光ツアー支援事業

65万円

交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、市内を周遊する公募型ツアーの造成に対する補助金を交付します。



訪日外国人観光客 プロモーション事業

100万円

訪日外国人観光客のさらなる誘客を図るため、訪日外国人観光客に対するプロモーションなどの取り組みを強化します。

スマートガバメント

効率的で便利な行政サービスの推進



総合窓口化と アウトソーシングの導入

2894万4千円

人口減少や高齢化の進展など社会構造が変化する中、「住民サービスの向上」と「行政コストの削減」を両立させるため、窓口業務の総合化と窓口業務に定型・大量業務を加えた総合的なアウトソーシングを進めます。

期日前投票所の 増設

645万7千円



各選挙の期日前に開設する期日前投票所について、有権者の利便性を向上させ投票率の向上につなげるため、これまでの市役所会場に加えて、三日市市民ホールにも期日前投票所を増設します。

魅力あるまちづくりのために
 一般会計と特別会計、公営企業会計をあわせた総額では、前年度に比べて2・5%の増加、一般会計のみでは、3・6%の増加となりました。
 歳入面で、5年ぶりに市税収入の増加を見込む一方で、歳出面では、民間保育所や認定こども園への給付費や高齢化の進展にともなう社会保障関係経費の増加を見込んでいます。
 このような中で、継続的に魅力あるまちづくりを行うため、定住・転入の促進やふるさと納税の拡充などにより歳入の増加に努めています。また、歳出では引き続き、効率的・効果的な行政運営に努めるとともに、既存施策・事業を見直し、限られた財源の範囲内での選択と集中により、新たな住民ニーズに対応していきます。
 具体的には、公共施設の老朽化対策、災害への対応力の強化などに対応するため、現場視点による各部署の創意工夫を行い、庁内・民間連携を図りながら、最大の効果を生まみ出す予算編成に努めました。

令和元年度 河内長野市の予算

問い合わせ 財政課

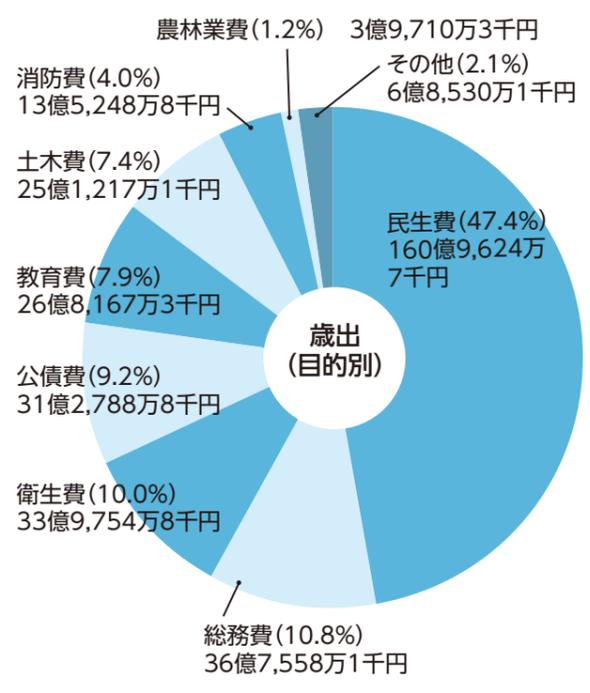
一般会計	339億2,600万円	総額 694億1,894万4千円
特別会計	261億1,135万3千円	
公営企業会計	93億8,159万1千円	

※数値は各項目ごとに四捨五入などの調整をしています。

市民1人(1世帯)当たりの令和元年度一般会計予算

市民1人当たりの予算	市民1人当たりの借金	市民1人当たりの貯金	1世帯当たりの予算	平成30年12月末現在 人口：105,924人 世帯数：47,393世帯
320,300円	289,400円	68,800円	715,800円	

一般会計歳出(目的別)

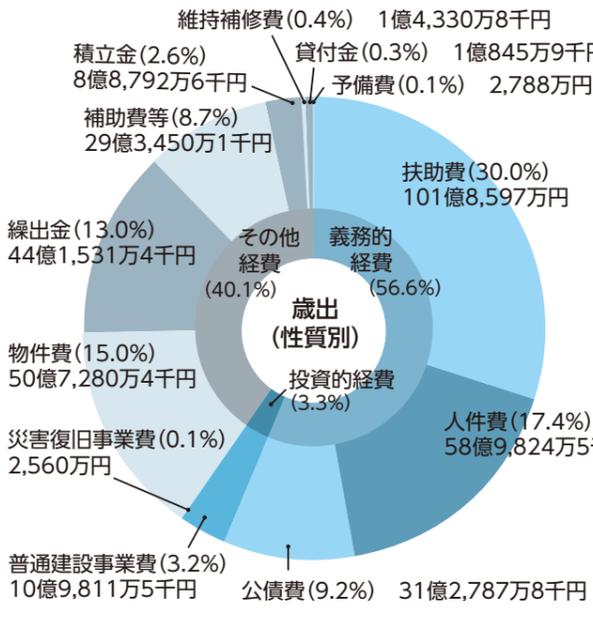


市民1人当たりの予算の使用用途

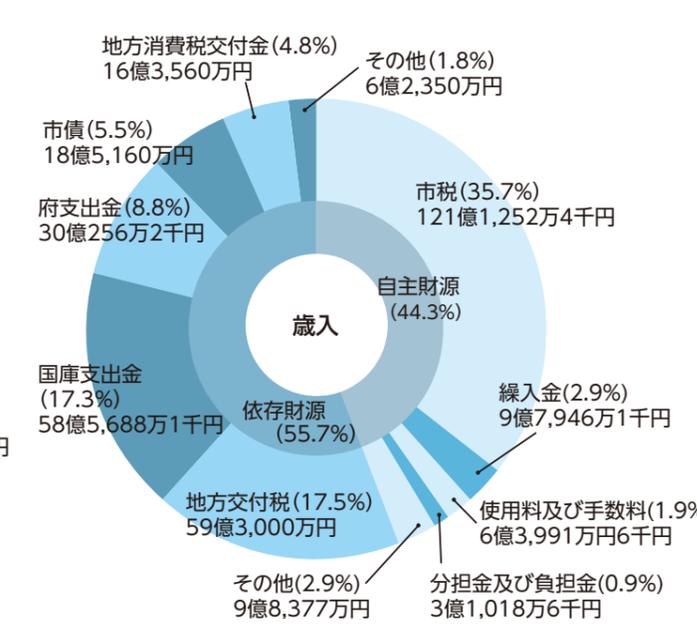
■民生費 152,000円 高齢者、児童の福祉のために	■教育費 25,300円 学校や公民館、図書館などに
■総務費 34,700円 情報化や自治の推進のために	■土木費 23,700円 道路や河川、公園の整備のために
■衛生費 32,100円 ごみの処理や病気の予防のために	■消防費 12,800円 消防活動や防災のために
■公債費 29,500円 借金の返済のために	■その他 10,200円 農林業費などに

財政用語の解説
■一般会計とその他の会計
 一般会計とは、市の予算の中心となる会計で、行政運営のための基本的な経費が含まれます。一方、その他の会計は、特定の事業の歳入歳出を一般会計と区別して処理するための会計で、特別会計や公営企業会計があります。
■市債
 建設事業などの資金として、国や銀行から借り入れるもの。また、地方交付税の減取による財源不足を補うためにも発行されます。
■基金
 特定の目的のために財産を維持したり、資金を積み立てたりするために設けるものです。
■地方交付税
 全国の市町村が同じ水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金です。
■国庫(府)支出金
 国や府が、市などに対して支出する用途を特定したお金で、補助金や交付金などがあります。
■繰入金と繰出金
 一般会計、特別会計、基金の間で相互に支出される経費で、他の会計からその会計に資金が移される場合が「繰入金」、他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。

一般会計歳出(性質別)



一般会計歳入



※予算の詳細は、情報センター(市役所1階)や図書館、市ホームページなどで閲覧できます。

市債・基金残高

年度末市債残高の推移	
平成29年度決算額	616億1,100万円
平成30年度見込額	612億8,800万円
令和元年度見込額	593億8,900万円
年度末基金残高の推移	
平成29年度決算額	95億2,400万円
平成30年度見込額	103億4,600万円
令和元年度見込額	100億9,100万円

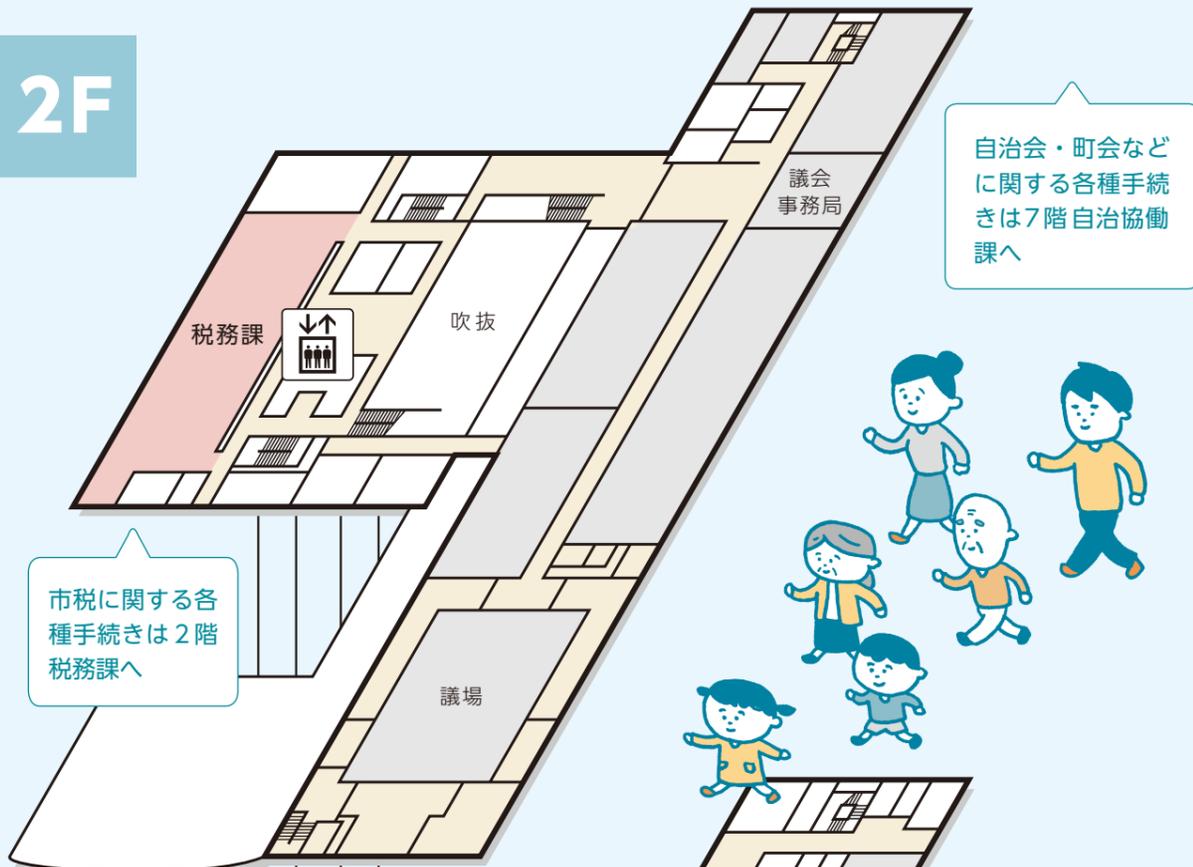
会計別予算

会計名	令和元年度予算額(千円)	前年度からの増減額(千円)	増減率(%)
一般会計	33,926,000	1,176,000	3.6
特別会計	26,111,353	660,512	2.6
国民健康保険事業勘定	13,150,255	19,065	0.1
土地取得	119,686	▲2,058	▲1.7
部落有財産	7,989	7,441	1,357.8
介護保険	10,747,956	516,769	5.1
後期高齢者医療	2,085,467	119,295	6.1
公営企業会計	9,381,591	▲174,522	▲1.8
水道事業会計	3,307,657	▲210,061	▲6.0
下水道事業会計	6,073,934	35,539	0.6
合計	69,418,944	1,661,990	2.5

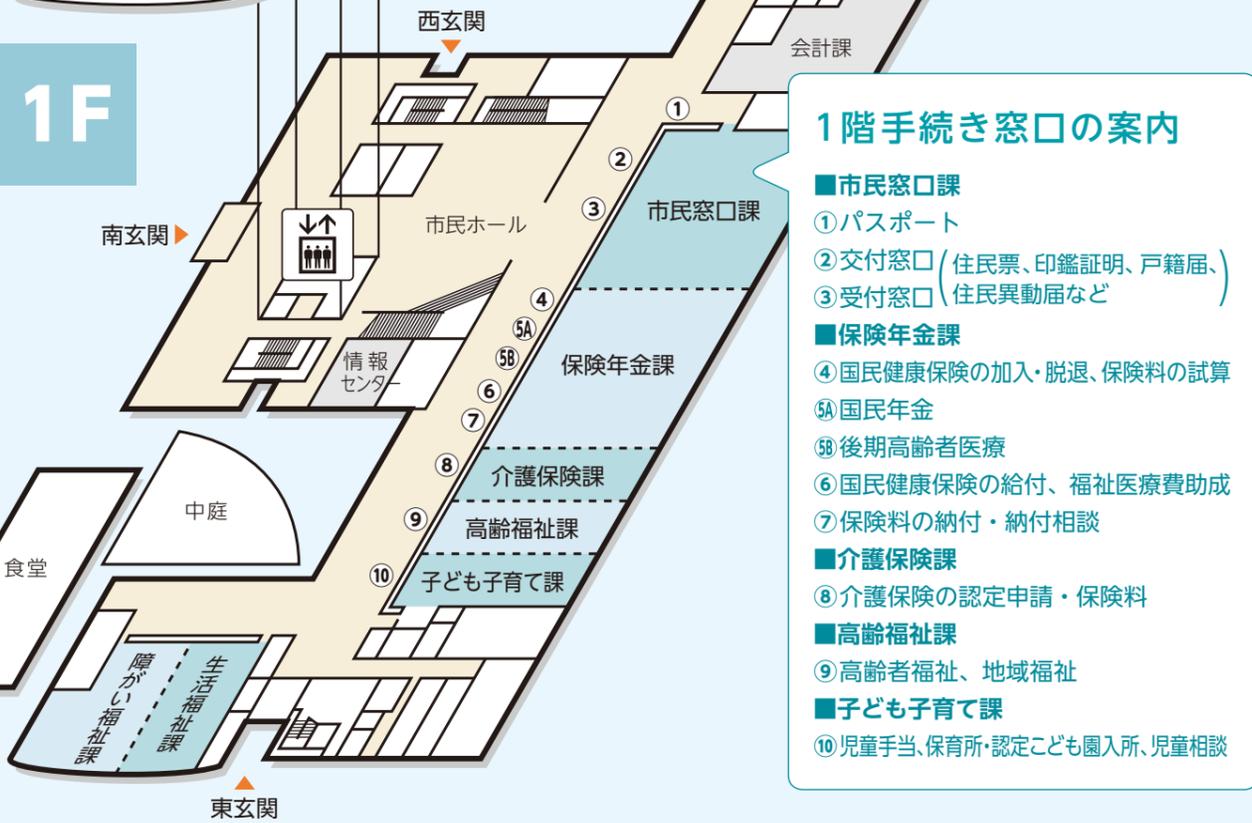
※上記の市債・基金残高には特別会計、公営企業会計を含みます。

庁舎案内図（1階・2階のみ）

2F



1F



市役所の窓口が変わります

子育て・高齢者にやさしい市役所に

市民の利用頻度の高い児童福祉・高齢者福祉等に係る窓口を1階に集約し、市民の利便性の向上を図るため5月より各課の執務フロアおよび各種手続きの受付窓口が一部変更となります。

問い合わせ 政策企画課

5月からのフロア	課名	主な担当業務	4月までのフロア
1階	介護保険課	介護保険に関することなど	2階
	高齢福祉課	高齢者福祉、地域福祉に関することなど	2階
	子ども子育て課	児童福祉、保育所・認定こども園に関することなど	7階
2階	税務課	市税に関することなど	1階
7階	自治協働課	自治会・町会、市民公益活動、市民相談に関することなど	2階



特別職の退任と選任



新教育長に松本氏が選任

市議会は3月26日、空席であった市教育長に松本芳孝氏（60歳・河内長野市在住・写真右下）を選任することに同意しました。任期は平成31年4月2日から3年間です。松本氏は昭和56年に教員生活に入り、府教育委員会地域教育振興課主任社会教育主事、市教育推進部学校教育課長、市立加賀田中学校校長などを歴任し、全日本中学校長会副会長などを務めました。

閩教育総務課



和田教育長の退任

任期満了にともない、和田栄氏は平成30年3月31日付で市教育長を退任しました。和田氏は平成21年4月2日に市教育長に就任。以後9年間に渡り、市の教育行政に貢献しました。

閩教育総務課

河野参与が退任

任期満了にともない、河野純一氏が平成31年3月31日付で退任しました。河野氏は、平成29年4月に内閣府地方創生人材支援制度に基づき就任し、参与在任中は、大阪南部高速道路構想や道路ネットワークを活用した産業活性化、「道の駅 奥河内くろまるの郷」の活性化、公共交通の充実に取り組みました。

閩秘書課



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつく（ノバティながの北館内）で開催します。
おでかけわくわく広場
 就学前の親子が自由に遊べる場です。
とき・ところ 5月10日（金）
 上原第1公園、5月24日（金）
 向野第1公園▽時間はいつでも午前10時30分～正午（雨天中止）▼当日直接会場へ
双子育児中ママの交流会
 双子や三つ子以上の多胎児を育児中または妊娠中の保護

者が集まり、子育ての話や交流をしましょう！

▼対象 多胎児を妊娠中または、育児中の就学前の親子（保護者のみの参加も可）▼とき 5月16日（木）午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ
ひとり親家庭の情報交換会
 中または、ひとり親家庭の情報交換会がほしい保護者と小学6年生以下の子ども（保護者のみの参加も可）▼とき 5月26日（日）午前10時30分～正午 ▼当日直接会場へ
フラダンスを体験しよう
 フラダンスを楽しみながら癒されてみませんか？
 ▼対象 市内在住の就学前の子どもを育児中の母親 ▼と

き 5月20日（月）午前10時30分～11時30分 ▼定員 15人（子ども同室可）
ねずみちゃんのおはなし会
 お母さんと子どものためのわらべうたや絵本の紹介をします。一緒にお話やふれあい遊びを楽しみましょう。
 ▼対象 市内在住のおおむね1歳半～2歳半の子どもとその保護者 ▼とき 5月23日（木）午前10時30分～11時 ▼定員 10組（抽選）
親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきたー」
 第1子を育児中のママたちが集まって、育児の話や情報交換、仲間作りをしましょう。
 ▼対象 市内在住の平成31年1月17日～平成31年4月17日生まれの第1子とその母親 ▼とき 6月17日（月）・24日（月）・7月1日（月）・8日（月）午後1時～3時（4回シリーズ） ▼参加費 1080円（テキスト代）
みんなであそぼ（ミニ運動会）
 未就園のお友だちが集まり、親子で一緒に遊んだり、交流をしましょう。
 ▼対象 市内在住の平成29年4月1日までに生まれた未就

★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくはお問い合わせを。

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	5月8日（水）	☎ 62-6155
千代田公民館	5月17日（金）	☎ 55-1125
南花台公民館	5月22日（水）	☎ 63-1131

※時間は午前10時30分～正午▷駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎ 63-7242	毎週火・木・金曜日と5月13日（月）・20日（月）午前10時～午後3時30分▷13日（月）＝「ゆうみ先生と音楽を楽しもう！」（午前11時30分～）17日（金）＝「みんなでストレッチ体操！」（午前11時～）
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎ 62-3501	毎週月・水・木曜日（5月1日（祝）は休み、6日（休）は開催）午前10時～午後3時▷5月23日（木）午前10時から＝「ウオータードリーム（赤ちゃんのおもちゃ）作り」▷参加費無料▷予約不要▷月曜はプレママカフェ、木曜は赤ちゃんDAYも実施

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいつく（☎ 50-4664）へお問い合わせを。

①～⑥の申込 はがきかファクスに親子の氏名（ふりがな）、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になることと催し名を記入して5月12日（必着）までにあいつく（〒586-0001 5本町24の1）へ
キラキラねっとからの申し込み（4月26日から）
 URL <http://k-kira.jp>
 ※下記のQRコードを参照。

 囲あいつく（☎50・4664、FAX50・4695）

「いづみえごい村」が始まります

「河内長野市英語村構想事業」の一環として実施します。ネイティブの先生と、英語で楽しく遊びましょう。
対象 ①③幼児クラス⇨市内在住または市内在園の4・5歳児、②④低学年クラス⇨市内在住の小学1・2年生
とき 5月26日（日）①午後1時30分～2時20分、②午後2時35分～3時25分、6月23日（日）③午後1時30分～2時20分、④午後2時35分～3時25分
ところ あいつく（ノバティ

ちびっこフェスティバル

ながの北館内）
定員 各クラス20人（抽選）
申込 5月11日までにファクスかはがき（希望講座名①～④、保護者氏名、子どもの氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号を記入）で、あいつく（〒586-0001 5本町24の1）へ▽「キラキラねっと」からも申込み可
 囲あいつく（☎50・4664、FAX50・4695）

プレママあしんサロン

とき 6月4日（火）午前10時15分～11時45分
ところ あいつく（ノバティながの北館内）
定員 15人（先着順）
内容 保護者の歯みがき実習と顔のストレッチ、子どもの仕上げみがきの話など
申込 5月7日から電話で左記へ
 囲保健センター（☎55・0301）

助産師が伝える安産のためのところと体づくり（呼吸法）とプレママ交流会

対象 おおむね2歳～就学前の子どものその保護者
とき 5月19日（日）午前9時15分～11時30分
ところ 阪和学園
定員 100組（先着順）
参加費 子ども1人につき300円（当日徴収）
申込 5月7日から電話で左記へ（日曜・祝日を除く▽受付は午前10時～午後3時）
 囲長野総合スポーツクラブ（☎56・20032）

子どもの健康教室・相談

①すくすく歯科相談
対象 市内在住の乳幼児と保護者
とき・ところ 5月23日（木）午

前10時～11時30分⇨千代田公民館、7月2日（火）午後1時30分～3時⇨あいつく
内容 歯科衛生士による乳幼児の歯科相談
持ち物 歯ブラシ
②もぐもぐ教室
対象 生後5か月前後の子どもの保護者
とき 5月22日（水）、6月26日（水）午後1時15分～2時15分
ところ 保健センター
内容 離乳食のすすめ方など
定員 15人（先着順）
③かみかみ教室
対象 生後9か月前後の子どもの保護者
とき 5月24日（金）午後1時15分～2時15分
ところ 保健センター
内容 離乳食のすすめ方など
定員 15人（先着順）
④離乳食・幼児食相談会
対象 離乳期から就学前の子どもの保護者
とき 6月21日（金）午前9時20分～
ところ 保健センター
内容 管理栄養士と歯科衛生士による相談
定員 6人（先着順）
申込 ①は当日直接会場へ、

産後ママのあしんサービスの実施施設を拡大

産後に医療機関で日帰りや宿泊にて助産師や保健師から体調管理などの支援を受けられる産後ケア事業の実施施設を、4月から市外にも拡大しました。

実施施設 大阪南医療センター、澤井レディースクリニック、PL病院（PL病院で出産・入院し、それに引き続き産後ケアを利用できる人が対象）
 ※内容など詳しくはお問い合わせください。
 囲保健センター（☎55・0301）

いづみえごい村

0～2歳児向けの絵本（約300冊）を、自由に手にとって楽しめます（貸出可）。
とき 5月10日（金）・17日（金）・24日（金）・31日（金）、6月7日（金）・14日（金）・21日（金）・28日（金）▽時間はいつでも午前10時～午後4時
ところ 図書館
 囲図書館（☎52・6933）

親子で楽しむ絵本の会

絵本や手遊びを親子で楽しむ講座です。
対象 市内在住の①2歳5か月までの子どもとその保護者、②2歳6か月〜未就園児の子どもとその保護者
とき 5月15日、5月29日、6月12日、6月26日、7月10日、7月24日の各水曜日▽時間は①が午前10時〜10時30分、②が午前10時45分〜11時15分
ところ 千代田公民館

図書のおはなし会

定員 各10組(先着順)
申込 5月5日から同館(☎55・1125)へ
お問い合わせのつばらの淵川さん(☎54・1519)
■2〜3歳児と保護者対象
とき 5月8日(水)・22日(水)午後2時30分(15分程度)
定員 各10組(先着順)
■4歳〜就学前の子ども対象
とき 5月8日(水)・22日(水)午後3時30分(30分程度)

移動動物園がやってくる

うさぎやこぶた、ひつじなどおふれ合って遊びましょう。ポニーにも乗れます。
対象 子どもとその保護者
とき 6月1日(土)午前10時〜午後2時▽雨天中止
ところ しょうとく園(河合寺)
申込 5月7日〜14日(11日は休園)に電話で同園へ
問い合わせ(☎55・1877)

高校・高専学校の学生に奨学金を支給

対象 経済的理由のため高校・高等専門学校への就学が困難な市内在住者(住民税非課税世帯・り災・保護者死亡などの特別事情のある世帯▽生活保護世帯を除く)
※詳しくはお問い合わせを。
給付額 年額3万6000円
申込 教育指導課にある申込用紙で6月3日〜7月1日に同課へ(学校長の証明が必要▽選考あり)
※申込用紙は5月7日から配布▽申し込みは1年ごとに必要
園教育指導課



ぐるぐるマルシェ 5/25(土) 午前10時40分〜午後2時

事前にご提供いただいた子ども服や子ども用の靴、帽子を希望者に無料でお渡しするイベントを開催します。
ところ あいっく(ノバティながの北館内)
※当日10時からノバティながの横・長野商店街通りで整理券を配布します。
■男の子の服・靴・帽子が特に不足しています
ダンスに眠っているものでリユースできるものは男児・女児用ともに、ぜひご提供ください。
持ち込みできるもの 70〜150cmの子ども服で洗濯済みのもの(破れや汚れのあるものは回収できません。肌着、下着などは未使用品のみ可)、子ども靴・帽子(新品、もしくは状態の良いもの)
持ち込み方法 ①市役所の業務時間中に環境衛生課へ、②土・日・祝(水曜日を除く)の午前10時〜午後5時30分にあいっくへ
園環境衛生課

教育・文化

「読書ノート」で読書量アップ

子どもたちが意欲を持って読書活動に取り組めるよう、市が独自に作成した「読書ノート」。これにより、どの小学校でも読書量が増加しています。50冊の本を読み終えたとノートが1冊終了します。昨年度にたくさんノートを終了した児童たちを紹介します(敬称略▽学年は平成30年度)。
52冊 國澤遼(南花台小3年)、17冊 椋本謙吾(長野小2年)、

市民の横顔 FACE

周囲に助けを求めると勇気とポジティブ思考 中野則行さん



中野さんの著書「昌枝、俺の人生をおまえにあげる」20年以上におよぶ経験から生まれた、介護の知恵とコツが具体的なエピソードとともに語られる在宅介護奮闘記



今年81歳になる中野則行さんは、妻の認知症介護や自身の病気を経験する中で、卓球と出会い、昨年10月には、全国障害者スポーツ大会の車椅子部門で1位となり金メダルを獲得しました。

■妻の在宅介護を25年
中野さんは28歳で同じ年の昌枝さんと結婚し、2男1女を育て上げました。その後、昌枝さんが53歳でアルツハイマー型認知症を発症すると、昨年3月に亡くなるまでの25年間、在宅で介護を続けました。

「認知症の介護にはコツがあります」と笑顔で語る中野さん。「言ってもわかってもらえないのが認知症です。だから自分の常識や理屈ではなく、相手に合わせて、相手の世界に入っていくこと。間違っていたら、人に迷惑をかけなければ大丈夫。たくさん話せることが大切」と言います。

■自身も大病を患う
一方、8年前、今度は中野さん自身が脊髄梗塞という脊髄で血管が詰まる病気にかかり、主治医から「もう起き上がれない」と宣告されました。しかし、子どもたちに支えられ、ポジティブ思考でリハビリを乗り越え、数か月後には、昌枝さんと一緒に生活を送れるまでに回復しましたが、

足や腕に障がいが残りました。そのため、福祉センター錦溪苑の理学療法士に相談したところ、「脳の活性化とリハビリに卓球が最適」と勧められ、73歳から卓球を始めました。
■最年長で金メダル
現役時代はゴルフさんまだった中野さん。基礎体力の強さを活かして練習を重ね、府のスポーツ大会では立位と車椅子の部門で通算6個のメダルを獲得。そして、昨年初めて全国大会に出場し、みごと金メダルに輝きました。

■周囲に見守られながら
近年、男性が認知症の妻を介護するケースでは、イライラ



昌枝さんが通っていたデイサービスのみなさんと一緒に

ケイションを心がけました。「やさしい気持ちで手を握る、肩を抱く、頭をなでる、背中をさする。昌枝が気持ちよさそうにしていたらずっと続けました。そうすると言葉はなくても理解しあえたように思います」
そう語る中野さんは、75歳の時に、自身の介護経験を つづけた書籍を出版しました。

今も、中野さんは障がい者福祉センターあかみねで練習を続けています。昌枝さんとのかけがえのない思い出を胸に、今日も笑顔でラケットを振っています。



住まいのことを考えよう

※申請や要件など詳しくはお問い合わせください

	同居	20万円
市内転居	近居	10万円
市外から転入	同居	30万円

- ▶市外から転入…子世帯が、河内長野市外に1年以上居住していたこと
- ▶近居…子世帯と親世帯が、別々の住宅で河内長野市内に居住すること
- ▶同居…子世帯と親世帯が、1つの住宅で河内長野市内に居住すること

■親子近居同居促進マイホーム取得補助制度
親子間の助け合い、家族の絆を応援します。ぜひご利用ください。

対象世帯 親世帯が1年以上継続して市内に居住し申請日現在で小学生未満(就学前)の子どもがいる世帯か夫婦共に40歳未満の夫婦のみの世帯

対象住宅 住宅ローンを500万円以上利用し新築または売買により取得し、建物の所有権割合の合計が子世帯に2分の1以上あり、平成29年4月1日から令和2年3月31日まで取得した住宅

受付期間 令和2年3月31日まで

補助額 左表のとおり

■耐震関連補助制度
住宅の1室を耐震改修するシェルター設置工事補助制度を設けています。地震への安全性を高めるため、ぜひご利用ください。

○耐震診断補助
対象住宅 昭和56年5月31日以前に建築された木造の一戸建て住宅などで、現に居住・使用されているもの、またはこれから居住・使用するもの

補助額 耐震診断費用の10分の9▽上限額4万5000円

※申請には一定の要件があります▽詳しくは診断実施前にお問い合わせください。

○耐震設計・改修補助
対象要件 昭和56年5月31日以前に建築された二戸建て木造住宅などで、現に居住・使用されているもの、またはこれから居住・使用するもので、耐震診断の結果、「倒壊する可能性がある」「または「倒壊する可能性が高い」と判定されたもので、建物所有者の補助金交付申請時の市民税課税総所得金額が507万円未満のもの

対象工事 上部構造評点を高める工事やシェルター設置工事

補助額 ①設計に要する費用

の10分の7▽上限額10万円、②世帯の月額所得にに応じて改修工事費・工事監理費に対して上限60万円もしくは40万円、③シェルター設置工事について工事費用の2分の1▽上限20万円(設計は対象外)

■ブロック塀等撤去補助制度
地震によるブロック塀等の倒壊被害の軽減を図るため、撤去費用の一部を補助します。

対象 道路や公園などに面した高さ60センチ以上のブロック塀(レンガ造、石造、コンクリートブロック造などの組積造で門柱も含む)で、撤去後の高さが60センチ未満になるもの

補助額 次の①②のいずれか少ない額の10分の8▽上限15万円

①撤去工事に要する費用
②撤去したブロック塀などの面積1平方メートルあたり1万円を乗じた額

■木造住宅除却補助制度
対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造の一戸建て・長屋共同住宅で耐震性が不足し、1年以上居住しておらず空き家のもの

対象者 建築物の所有者で、補助金交付申請時の市民税所得

割額が30万4200円未満の人

補助額 除却工事に要する費用の2分の1(上限額20万円)

■地域の空き家を有効活用しませんか?
空き家を地域のコミュニティ拠点として改修し事業を実施する団体に対し補助金を支給しています。

受付期間 6月3日～8月30日

活動拠点で行う事業 地域コミュニティの再生、地域福祉活動の活性化、その他地域課題の解決

対象団体 非営利目的として拠点事業を実施する5人以上の構成員がいる団体(行政機関による事務局等は除く)

対象建築物 本市に存する空き家であること、登記物件であること、国または地方公共団体が所有する建築物でないこと

対象工事 水回り、電気ガス設備、外装、内装、バリアフリー改修など

補助額 補助対象費用の3分の2(上限額100万円)

岡都市計画課

みんなでリサイクル

●陶磁器製・ガラス製食器の回収

ところ	とき
資源選別作業所(上原西町2-28)	月～金曜日(祝休日を除く) 午後1時～3時
衛生処理場(高向2092)	月～金曜日(祝休日を除く) 午前10時～正午

※もったいない市の会場でも回収します▷陶磁器製・ガラス製食器以外は回収できません▷洗ってからの持ち込みにご協力ください。

■もったいない市を開催

回収した食器の中から、気に入った食器を無料で持ち帰ることができます。
とき 5月23日(休)午前10時～午後1時
ところ 市役所

資源として再利用するため処理を行う際、正しく出されていないと処理にかかる費用が増加したり、再資源化ができない場合がありますので、ご協力をお願いします。

◎小袋に入れたものを大きな袋にまとめて出すなど、二重に袋に入れて出さないでください。

ペットボトルやプラスチック製容器包装は正しく出して下さい

◎ペットボトルとプラスチック製容器包装を同じ袋に入れないでください。

◎対象以外の物を入れないでください。

◎ペットボトルはラベルとキャップを外して出してください。

環境衛生課

不用品の処理は適切に

無料で不用品の回収を行うなど派手に宣伝している業者の多くが違法業者の可能性があり、実際には費用を徴収さ

れることもあります。

また、引き渡した不用品が不法投棄された場合は、排出者にも責任がおよぶことがありますので適切な処理をお願いします。

※古紙・カン類に限り、専門の回収業者に依頼できます。

※住まなくなった家などの片づけを依頼する場合、廃棄物の運搬を含めて依頼することはできません(排出者自身が廃棄物を清掃工場に持ち込むことはできません)。

環境衛生課

**ごみ出しが困難な人へ
ふれあい収集を実施**

高齢者や障がいのある人でごみ出しが困難な世帯を対象に、玄関先まで直接ごみの収集に伺います。

対象 市内在住の65歳以上で介護サービスまたはホームヘルプサービスを受け、要介護2以上の認定を受けているなど一定の条件に該当する世帯に限りです。

※利用を希望する人は左記までお問い合わせください。

環境衛生課



くらしの総合相談

相談は無料です。気軽に
お越しください(先着順)。

とき 5月21日(火)午後1時～4時(受付は正午～午後3時▽先着順)

ところ 三日市市民ホール(フォレスト三日市内)

内容 左表のとおり▽日常生活の中でおこる様々な問題に弁護士や税理士などが相談に応じます(政治的な相談を除く)

※当日直接会場へ。
岡自治協働課

相談名	内容
法律	土地・家屋・金銭の貸借や離婚、相続などの法律関係
行政	行政に対する苦情や要望など
消費者金融	多重・多額債務者の返済方法など
登記	土地・家屋などの不動産の登記全般
税	譲渡や贈与、相続、住宅購入などにかかる税全般
人権	人権問題全般
心配ごと	日常生活の様々な心配ごとや悩みなど
警察	民事暴力・ストーカー対策などの警察業務全般
民事調停	土地建物、借入債務、交通事故などの「民事上のめごと」について調停で解決する手続き

笑顔も桜も満開 小学校入学式

4月5日、ぽかぽかと心地良い陽気の下市内の小中学校で入学式が行われました。今年は小学生685人、中学生656人が入学。取材に訪れた楠小学校では64人の新1年生が入学式に臨み、最初は少し緊張している様子でしたが、先生に優しく誘導され、元気に返事ができるようになっていました。



①人気の長野公園ツリークライミング（木登り体験） ②多くの人でにぎわう長野商店街 ③コンビニエンスストアでの職業体験



桜と光の共演 長野公園夜桜プロジェクトマッピング

3月23日～4月7日の午後7時～9時、長野公園でさくらと光の回廊が開催され、約500本の桜がライトアップされました。土日は園内で楠木正成をテーマにしたプロジェクトマッピング「奥河内黄金郷～桜の頃～」の投影があり、多くの家族連れなどが美しい映像に魅了されました。カメラを携えていた人は「昼間とは違い、幻想的な雰囲気よかった」と楽しんでいました。



寄せ植えを楽しむ 緑化講演会

3月16日、キックスで河内長野市公園緑化協会が主催した緑化講演会が開催されました。NHKのテレビ番組「趣味の園芸」などで活躍するフラワーショップロベリアの店長、上田広樹さんを講師に招いて、「季節にあわせた寄せ植えの楽しみ方」をテーマにお話いただきました。実演や寄せ植えのライドショーなどではプロならではの発想に参加者から思わず声上がり、会場は大いに盛り上がりました。



体験いろいろ すぷりんぐフェスタ

3月23日、キックスで市子ども会育成連合会主催のすぷりんぐフェスタが開催されました。この日訪れたのは約100人。マジックショーやビンゴ大会では友だち同士や家族連れで盛り上がりを見せました。また、パフェづくりやスライムづくりなどの体験コーナーがあり、参加者は真剣なまなざしで取り組んでいました。



まちを楽しむ心があふれる 奥河内.me フェスティバル

河内長野駅前を盛り上げようと有志が集まり、3月31日快晴の下、駅前バスロータリー、長野商店街、長野公園などで、農家によるマルシェやワークショップ、音楽ライブ、スタンプラリーなどさまざまなイベントが開催されました。のべ4950人が来場し、長野公園管理事務所の渡邊恵子さんは「多くの人々が駅前を回遊し、昭和を彷彿とさせるほど商店街がにぎわっていました」と笑顔で語っていました。

フォトニュースかわちながの
Photo news
まちの話題をお届けします